

いなべ市指定文化財に指定されました

指定名称 **坂本の曳山車** 附 坂本青年団文書



種 別 有形民俗文化財
 指定番号 第19号
 員 数 1台
 所 在 地 藤原町坂本
 指定年月日 平成18年6月26日



いなべ市
**文化財
取り**

坂本の曳山車は、素木造りで、囃子を演奏する上山と、子ども狂言を行う舞台を備えた下山からなっています。明治15年、滋賀県の長浜の職人桐山弥七によって作られ、長浜曳山まつりで使用される曳山の特徴を忠実に写しています。

10月に行われる鳴谷神社の例祭では、曳山車行事が催されています。この曳山車行事は、長浜曳山まつりの曳山行事を模倣したと伝えられています。

いなべ市内では長浜型の山車は珍しく、滋賀県と交流があったことを物語る貴重なものとして指定されました。今年の祭礼は、**10月8日(日) 13:00～、19:00～**に行われます。



下野尻春日神社奉納獅子舞

藤原町下野尻にある春日神社の秋の祭礼で、獅子舞が奉納されています。この舞は200年以上も昔、滋賀県から伝わったといわれています。この時使用される獅子頭は、2代目で江戸時代に作られました。舞は、農作業の始めに豊作を祈願する春の狂乱牡丹の舞と、無事に農作業を終えたことに感謝する秋の菊の舞が奉納されます。

今年の祭礼は、**10月8日(日) 11:30～、19:00～**に行われます。

大井田弁天祭

大安町大井田にある御厨(みくり)神明神社で行われる弁天祭は、文久三年(1863)に始まったと伝えられています。この年は日照り続きでしたが、池を掘って干ばつを免れることができたことから、水神への感謝と開発者への追慕を表す催しとして始まりました。今年の祭礼は、8月26日(土)に盛大に行われました。



数に学べ!

— 統計にみるいなべ —

1 8³ 4 2 5 > 6 9

いなべ市の平均年齢っていくつ?

三重県内の※15市の中でいなべ市は第7位 ※平成16年10月1日現在 資料：総合企画局統計調査室「三重県年齢人口調査結果」

三重県の平均年齢：43.3歳 (男：41.8歳・女：44.8歳)

県内の市町の平均年齢の最高と最低は…最高：※紀和町59.9歳 最低：川越町39.9歳

答：43.1歳 (男：41.5歳・女：44.6歳)



統計結果は、いろいろな分野で、いろいろな目的に利用されています。国や県・市町村の場合であれば、社会福祉や育児支援、労働環境等のあり方といった行政施策の策定、地方自治体のマスタープランといった中・長期的な計画の立案、各府省が出している白書における現状の分析や将来の予測など、これらの基礎となるのは統計であり、その多くは統計調査の調査結果として得られたものです。都市部では個人情報保護法の関係で調査を拒否するケースが多くなっていますが、**統計法**という法律の下に統計は行われています。上記のような重要な資料に利用されるのでみなさんも統計調査にご協力をお願いします!